

## 統合報告書2020 目次

丸紅グループの歩み 2

### 経営者メッセージ

CEOメッセージ 4

### 「在り姿」実現に向けた戦略

丸紅グループの在り姿と、 中期経営戦略GC2021の推進	10	CSDOメッセージ	22
CDIO・CSOメッセージ	15	基盤マテリアリティ	23
GC2021グループ人財戦略	16	環境・社会マテリアリティ	24
CAOメッセージ	17		

### 戦略の進捗

パフォーマンスハイライト	32		
CFOメッセージ	34		
特集：事業指針SPPIに基づく事業戦略	39		

### コーポレート・ガバナンス

社外取締役鼎談	44		
コーポレート・ガバナンス体制	50		
内部統制	60		
コンプライアンス	60		
マネジメント一覧	62		

### 事業戦略と概況

At a Glance	66	電力・インフラグループ	
生活産業グループ		電力本部	84
ライフスタイル本部	68	インフラプロジェクト本部	86
情報・不動産本部	70	社会産業・金融グループ	
フォレストプロダクツ本部	72	航空・船舶本部	88
食料・アグリ・化学品グループ		金融・リース事業本部	90
食料本部	74	建機・産機・モビリティ本部	92
アグリ事業本部	76	CDIO	
化学品本部	78	次世代事業開発本部	94
エネルギー・金属グループ			
エネルギー本部	80		
金属本部	82		

### 企業データ

財政状態、経営成績及び キャッシュ・フローの状況の分析	96	グローバルネットワーク	124
事業等のリスク	104	組織図	126
財務データ	114	会社情報	127
連結財務諸表	116	IR活動/外部評価	128
		株式情報	129

### 各セクションの掲載ポイント

社長の柿木より、丸紅グループの現状と長期的な企業価値向上に向けた考えをお伝えします。 **1**

丸紅グループが目指す長期的な在り姿「Global crossvalue platform」およびその実現に向けた戦略である「中期経営戦略GC2021」について解説しています。また、サステナビリティへの取り組みについても記載しています。 **2**

「中期経営戦略GC2021」に基づく財務戦略および事業指針SPPに基づいた事業戦略について解説しています。 **3**

丸紅のガバナンス体制について解説するほか、社外取締役3名による鼎談を掲載しています。 **4**

各営業本部の強みや、成長機会とGC2021に基づく事業戦略、想定リスクと対応策などについて掲載しています。また、GC2021の事業戦略を具体化する取り組み事例についても紹介しています。 **5**

企業情報や財務情報など、丸紅グループの基礎情報を掲載しています。 **6**

### 関連性の高いウェブサイト掲載情報一覧

統合報告書2020の掲載コンテンツと、特に関連性の高い情報を紹介しています。あわせてご参照ください。

#### サステナビリティ **1 2 4**

<https://www.marubeni.com/jp/sustainability/>



#### 主なコンテンツ

- › サステナビリティに関する考え方
- › 環境 — Environment —
- › 社会 — Social —
- › ガバナンス — Governance —



#### IR 投資家情報 **3 5 6**

<https://www.marubeni.com/jp/ir/>



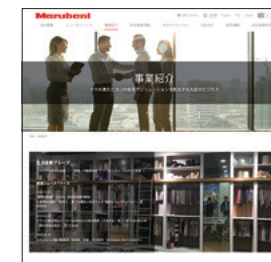
#### 主なコンテンツ

- › 財務・業績情報
- › 株式情報
- › IRライブラリー
- › 決算説明会
- › 事業説明会
- › 株主総会



#### 事業紹介 **5**

<https://www.marubeni.com/jp/business/>



#### 会社情報 **1 2 4 6**

<https://www.marubeni.com/jp/company/>



#### 主なコンテンツ

- › 経営理念
- › 丸紅グループの在り姿
- › 中期経営戦略
- › 組織図
- › 主要グループ会社一覧
- › 丸紅の歴史



#### 編集方針

丸紅グループの統合報告書は、ステークホルダーとのコミュニケーションを図り、広く社会の信頼を得ることを目的としています。丸紅グループの取り組みをより体系的にご理解いただくために、丸紅グループの在り姿とその実現に向けた戦略、ビジネスを通じた社会的課題の解決について統合報告書としてまとめています。

「統合報告書2020」では、CEOメッセージや社外取締役鼎談において、当社経営陣の直接的なメッセージをお伝えすることを意識するとともに、TCFD提言に基づく情報開示の開始や、丸紅グループのマテリアリティに関連する取り組み方針についての対応・進捗状況の開示など、非財務情報の開示を拡充しています。

#### 報告対象期間

2019年4月1日～2020年3月31日

掲載内容は、一部報告対象期間以前・以後の情報を含みます。

#### 将来見通しに関する注意事項

本資料に掲載された予測および将来の見通しに関する記述などは、本資料の発表日現在における入手可能な情報、一定の前提や予期に基づくものです。よって、実際の業績、結果、パフォーマンスなどは、経済動向、市場価格の状況、為替の変動など、様々なリスクや不確定要素により大きく異なる結果となる可能性があります。当社は、本資料の情報の利用により生じたいかなる損害に関し、一切責任を負うものではありません。また、当社は、本資料に掲載された予測および将来の見通しに関する記述などについてアップデートする義務を負うものではありません。

#### 会計基準に関する注記

2013年3月期までは米国会計基準(U.S. GAAP)ベース、2014年3月期以降は国際会計基準(IFRS)ベースで記載しています。

また、本冊子では「親会社の所有者に帰属する当期利益」を「連結純利益/当期利益」と表記しています。